

服用するときは、この説明文書を必ずお読みください。
又、必要なときに読めるよう大切に保管してください。

第②類医薬品

解熱鎮痛薬 バリンサン[®]A 小粒

アスピリン(アセチルサリチル酸)は痛みを鎮めて、熱を下げるすぐれた効果を示す成分ですが、胃を荒らすという難点があります。そこで、アスピリンによる胃壁の荒れを抑える目的で、合成ヒドロタルサイトを配合し、痛みや熱のあるときに、胃をいたわりながら早く効き目があらわれるように処方いたしました。

⚠ 使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります。)

1. 次の人は服用しないでください。
 - (1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人
 - (2) 本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人
 - (3) 15歳未満の小児
 - (4) 出産予定日12週以内の妊婦
2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください。
他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬
3. 服用前後は飲酒しないでください。
4. 長期連用しないでください。



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください。

- (1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人
- (3) 授乳中の人
- (4) 高齢者
- (5) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人
- (6) 次の診断を受けた人

○心臓病、腎臓病、肝臓病、胃・十二指腸潰瘍

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください。



関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ、青あざができる
消 化 器	吐き気・嘔吐、食欲不振、胸やけ、胃もたれ、腹痛、下痢、血便、胃腸出血
精神神経系	めまい
そ の 他	鼻血、歯ぐきの出血、出血が止まりにくい、出血、発熱、のどの痛み、背中の痛み、過度の体温低下

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンス・ ジョンソン症候群)、 中毒性表皮壊死融解症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤等が持続したり、急激に悪化する。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。
再生不良性貧血	青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらつとする、血尿等があらわれる。

3. 5~6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この説明文書を持って医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください。

【効能・効果】

頭痛・歯痛・抜歯後の疼痛・咽喉痛・耳痛・関節痛・神経痛・腰痛・筋肉痛・肩こり痛・打撲痛・骨折痛・ねんざ痛・月経痛(生理痛)・外傷痛の鎮痛
悪寒・発熱時の解熱

【用法・用量】

次の量及び回数を限度とし、なるべく空腹時をさけて服用してください。
服用間隔は6時間以上おいてください。

年齢	1回服用量	1日服用回数
成人(15歳以上)	2錠	2回
15歳未満	服用しないこと	

〈用法・用量に関連する注意〉

- 定められた用法、用量をお守りください。
- 服用の直前に1錠ずつ押し出して服用してください。
- 本剤の取り出し方
図のように、本剤の入っているPTPシートの凸部を指先で押して、裏面のアルミ箔を破り取り出してください。
(切り離れたPTPシートごと誤って飲み込みますと、食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながりますのでご注意ください。)

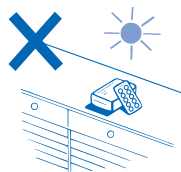
**【成分・分量】 1日量(4錠)中**

成分	分量
アスピリン (アセチルサリチル酸)	1320mg
合成ヒドロタルサイト	400mg

添加物として、トウモロコシデンプン、無水ケイ酸、タルク、ステアリン酸Mg、ヒプロメロース、マクロゴール、酸化チタン、青色1号を含有する。

【保管及び取扱い上の注意】

- 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- 小児の手の届かない所に保管してください。
- 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり、品質が変わることがあります。)
- PTPシートを切り離すときは、変質の原因となりますので、服用しない本剤の裏面のアルミ箔に傷をつけないようにしてください。又、切り離れたPTPシートの角で、手指などを傷つけないようご注意ください。
- 使用期限の過ぎた製品は服用しないでください。
- 外箱の「開封年月日」記入欄に、開封した日付を記入してください。
- 一度開封した後は、品質保持の点からなるべく早く服用してください。
- この説明文書には、本剤を服用するときに必要な注意事項などが記載されていますので、服用が終わるまで本剤とともに外箱に入れて保管してください。



説明文書はいつでも
読めるように外箱に保管

**【包装単位】**

50錠、100錠

※

本製品についてのお問い合わせは、お買い求めの薬局・薬店または下記にお願い申し上げます。

武田テバファーマ株式会社 武田テバDIセンター

〒453-0801 名古屋市中区村区太閤一丁目24番11号

TEL 0120-923-093

受付時間 9:00~17:30(土日祝日・弊社休業日を除く)

副作用被害救済制度のお問い合わせ先

(独)医薬品医療機器総合機構

http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_index.html

電話 0120-149-931(フリーダイヤル)

※製造 **武田テバファーマ株式会社**
販売元 名古屋市中区村区太閤一丁目24番11号